



みんな なかよく げんきに のびよう

三つの宝「うつくくまわりを えがおであいさつを きちんとくつならべ」

令和4年度第12号
熊本市立植木小学校
令和4年6月21日
文責：校長清田浩文

子どもたちの様子を、褒めていただきました！

6月17日（金）、熊本市教育委員会の総合支援課並びに教職員課による学校訪問が実施されました。全学級の授業の様子を見てもらったり、学校の現状を管理職や生徒指導主任から伝えたりしました。

また、昨日は学校評議員会を開催しました。4名の評議員の方々に学校の現状を伝えた後、全学級の授業の様子を見ていただきました。

市教委の先生方並びに学校評議員の方々から以下のような意見・感想をいただきました。

- ◎ 子どもたちの話を聞く姿勢がすばらしいです。1年生も背筋がピンと伸びていて、先生や発表している友達をしっかりと見ていました。
- ◎ 各学級きれいに整頓してあり、掲示物も見やすく工夫してありました。全員の作品にコメントが書かれていて、一人一人を大切にされた教育がなされているということがよく分かりました。
- ◎ ペア学習や班学習の際に、男女仲良く話し合うことができていました。聞く側もうなずいたり反応の声を出したりして、雰囲気良かったです。
- ◎ 自己決定の場があり、共感的な人間関係もできており、児童が自己存在感を実感していると思いました。
- ◎ 多くの学級で対話を取り入れてあり、取組の徹底がなされていると思いました。
- ◎ どの学級も落ち着いて学習に取り組んでいました。先生たちの表情や声量もよく、子どもたちと先生とのほど良い関係が伺えました。
- ◎ 板書がすばらしいです。先生たちの字が美しく、声のトーンや口調も心地良かったです。
- ◎ 整理整頓ができており、靴箱の靴がきれいに並んでいて感心しました。
- ◎ 落ち着いた学習態度で、長年学校全体で一貫した教育をしてこられた成果が伺えます。
- ◎ 校長室が児童にとって身近で親しみのある空間になっていることが分かりました。他者との交流が制限される中、児童の人格形成に「学校の取組」が大いに貢献していると思いました。

*子どもたち並びに職員の良さや頑張りを認めていただけて、大変嬉しく思いました。

学校教育目標

気づき・考え・行動する、自立と共生の力を備えた子どもの育成
～出会いと出番と対話のある「三方よし」の学校を目指して～